



VETERANS FOR PEACE

NATIONAL OFFICE: 216 S. Meramec Avenue, St. Louis, MO 63105
PHONE: (314) 725-6005 FAX: (314) 725-7103 E-MAIL: vfp@veteransforpeace.ne

親愛なるアメリカ合衆国連邦議員各位

2007年5月17日

2006年ワシントン州のシアトルで開催された我々の年次総会において、平和のための退役軍人の会(VFP)は、日本国憲法第9条と同様の、侵略的な戦争を放棄する合衆国憲法の修正条項の導入を支持する決議を採択しました。我々の理論的根拠は、以下の諸点です。

NATIONAL BOARD OF DIRECTORS

Elliott Adams
President

Sharon Kufeldt
Vice-President

Kenneth Mayers
Treasurer

Mike Ferner
Secretary

Frank Ackles

Ellen Barfield

Anita Cole

William Collins

Frank Houde

Patrick McCann

Michael Uhl

Wayne Wittman

- ・現代のハイテク戦争は、地球という惑星にある全ての生命を脅かすものである。
- ・平和のための退役軍人の会(VFP)は、この現実を認識し、「国家の政策の道具としての戦争を放棄すること」を求めていくことを、「会の5つの目的」の1つとして宣言している。
- ・第二次世界大戦の終局時において、アメリカ合衆国もこの現実を理解し、日本の憲法に、日本が国家の政策の道具としての戦争を放棄する1つの条項、すなわち第9条を置くことによって貢献した。
- ・第9条は、この惑星にある全ての国家が見習うべき1つの模範であると思われる
- ・平和のための退役軍人の会(VFP)は、1920年代および30年代に、第一次世界大戦の忌まわしさに対する嫌悪感に基づいて、連邦議会において、戦争を放棄する憲法修正案が多数提案され、議論されたことを知っている。

上記の憲法修正のための長いプロセスが開始されることを望みつつ、我々は、あなた方が連邦議会のフロアでこの共同決議を紹介し、それを討論の対象とすることを推奨し、あるいは少なくともそれを読み上げて議事録に残すことで、小さな平和への第一歩を踏み出されることをお願い申し上げます。

冒頭紹介のVFP年次総会において、我々の各支部が、日本の第9条の内容と歴史をそれぞれの会員に熟知させること、そしてそれぞれの地域の連邦議会議員に、合衆国政府が日本政府に第9条を無力化させようと直接および間接に加えている圧力を、止めさせるべく働きかけるよう依頼すること、も推奨されております。

敬具

EXECUTIVE DIRECTOR

Michael T. McPhearson

平和のための退役軍人の会 会長

Elliott D.S. Adams, President

エリオット D.S. アダムス

Working Together For Peace and Justice since 1985

www.veteransforpeace.org